
アーユルヴェーダ研究

No.40
2009 年 (平成 21 年)



日本アーユルヴェーダ学会
Ayurveda Society in Japan

第31回日本アーユルヴェーダ学会東京研究総会に寄せて	田澤 賢次	04
第31回日本アーユルヴェーダ学会東京研究総会開催にあたって	上馬場 和夫	05
家庭で生きるアーユルヴェーダ～現場からの報告	オオクボ クミコ	06
新生児期のベビーマッサージの有効性	たつの ゆりこ	09
3種の偉大なハーブ～アーマラキー、アシュヴァガンダー、シャタヴァリ～ Dr Neha Tank Modha		12
ハタイクリニック 滞在型治療の試み	益岡 真理子	21
ヨーガによる遺伝子の変化	遠藤 雅俊	24
エステにおけるアーユルヴェーダの実習と理論	岸 慶子	30
アーユルヴェーダの古典にみる看護の重要性—とくに終末期医療	吉次 通泰	37
アーユルヴェーダ三果の国産代替品の開発研究(1)タンニンを指標とした評価研究 御影 雅幸, 元雄 理紗, 渡邊 明日香		42
ECO(ECONOMY & ECOLOGY)AYURVEDA の実践	高橋 佳璃奈	46
アーユルヴェーダにおける遺伝子研究とその可能性 高橋 芳樹, 許 鳳浩, 小川 弘子, 八塚 幸枝, 上馬場 和夫, 宇住 晃治		50

メディカル・アロマセラピー	今西 二郎	54
国産痔瘻治療系(金沢系)による隅越分類 II 型の治療成績 山本 克弥、田澤 賢次、杉木 実		60
丸山咬合医療と瞑想・ヨガが心身の健康と顎口腔領域に与える影響についての一考察 舟久保 せいこ		62
文化としての薬草製剤の活用における問題点と解決すべき方法	小山田 康之	70
ペリネイタルケアへのアーユルヴェーダの活用	神藤 多喜子	75
日本のエステとアーユルヴェーダの可能性	倉橋 知子	79
アーユルヴェーダ薬草の福島県に於ける栽培について	大矢 泰司	82
東洋医学の交流、そして統合に向けての取り組み	竹内 裕司	88
1.エステティックとアーユルヴェーダの統合 2.アーユルヴェーダファスティングの効果 中野 真澄		90
アーユルヴェーダ薬物による認知症改善の可能性	東田 千尋、城屋敷 枝里	95
アーユルヴェーダ薬草の石垣島での栽培	彦田 治正	102
現代医学的胎教 ー胎児期の重要性ー	木戸口 公一	114